

福井県労働状況調査
平成23年第2四半期（4～6月平均）結果

平成23年8月18日
福井県 政策統計課

【結果の概要】

1. 就業者

- 福井県の労働力人口は442.6千人で、前年同期比0.6千人（0.1%）増加した。
- 福井県の労働力人口比率は64.3%で、前年同期比0.2ポイント上昇した。
- 福井県の就業者数は429.1千人で、前年同期比2.6千人（0.6%）増加した。
- 福井県の就業率は62.4%で、前年同期比0.6ポイント上昇した。

2. 完全失業者

- 福井県の完全失業者は13.5千人で、前年同期比2.0千人（12.9%）減少した。

3. 完全失業率

- 福井県の完全失業率は3.1%で、前年同期比0.4ポイント低下した。

概要表（就業状態）

	福井県							参考：全国（平成23年第2四半期）						
	実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期		実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期	
			増減 (千人, ポイント)	増減率 (%)		増減 (千人, ポイント)	増減率 (%)			増減 (万人, ポイント)	増減率 (%)		増減 (万人, ポイント)	増減率 (%)
15歳以上人口	688.2	(100.0)	▲1.7	▲0.2	689.3	▲1.1	▲0.2	10,555	(100.0)	1.0	0.0	10,555	0.0	0.0
男	329.4	(47.9)	▲0.5	▲0.2	329.8	▲0.4	▲0.1	5,099	(48.3)	▲1.0	▲0.0	5,099	0.0	0.0
女	358.8	(52.1)	▲1.2	▲0.3	359.4	▲0.6	▲0.2	5,457	(51.7)	3.0	0.1	5,456	1.0	0.0
労働力人口	442.6	(100.0)	0.6	0.1	436.1	6.5	1.5	6,303	(100.0)	▲29.0	▲0.5	6,235	68.0	1.1
男	242.2	(54.7)	0.5	0.2	237.3	4.9	2.1	3,653	(58.0)	▲20.0	▲0.5	3,624	29.0	0.8
女	200.4	(45.3)	0.1	0.0	198.8	1.6	0.8	2,650	(42.0)	▲9.0	▲0.3	2,611	39.0	1.5
労働力人口比率 (%)	64.3		0.2		63.3	1.0		59.7		▲0.3		59.1	0.6	
就業者	429.1	(100.0)	2.6	0.6	423.4	5.7	1.3	6,005	(100.0)	7.0	0.1	5,940	65.0	1.1
男	234.4	(54.6)	2.4	1.0	229.7	4.7	2.0	3,473	(57.8)	4.0	0.1	3,439	34.0	1.0
女	194.7	(45.4)	0.2	0.1	193.7	1.0	0.5	2,532	(42.2)	3.0	0.1	2,501	31.0	1.2
就業率 (%)	62.4		0.6		61.4	1.0		56.9		0.1		56.3	0.6	
男	71.2		0.9		69.6	1.6		68.1		0.1		67.4	0.7	
女	54.3		0.3		53.9	0.4		46.4		0.0		45.8	0.6	
完全失業者	13.5	(100.0)	▲2.0	▲12.9	12.7	0.8	6.3	298	(100.0)	▲35.0	▲10.5	295	3.0	1.0
男	7.8	(57.8)	▲1.9	▲19.6	7.5	0.3	4.0	180	(60.4)	▲23.0	▲11.3	184	▲4.0	▲2.2
女	5.6	(41.5)	▲0.3	▲5.1	5.2	0.4	7.7	118	(39.6)	▲12.0	▲9.2	111	7.0	6.3
完全失業率 (%)	3.1		▲0.4		2.9	0.2		4.7		▲0.6		4.7	0.0	
男	3.2		▲0.8		3.2	0.0		4.9		▲0.6		5.1	▲0.2	
女	2.8		▲0.1		2.6	0.2		4.5		▲0.4		4.3	0.2	
非労働力人口	245.3	(100.0)	▲1.8	▲0.7	253.0	▲7.7	▲3.0	4,249	(100.0)	33.0	0.8	4,315	▲66.0	▲1.5
男	87.0	(35.5)	▲0.7	▲0.8	92.4	▲5.4	▲5.8	1,444	(34.0)	20.0	1.4	1,473	▲29.0	▲2.0
女	158.4	(64.5)	▲1.0	▲0.6	160.6	▲2.2	▲1.4	2,805	(66.0)	13.0	0.5	2,842	▲37.0	▲1.3

※構成比は、各項目の男女の合計に占める割合を示している。

【就業者の動向】

1. 労働力人口

○年齢階級別の労働力人口をみると、県内では55歳～64歳が94.9千人で前年同期比2.4千人（2.6%）増加し、25歳～34歳が74.1千人で前年同期比2.0千人（2.6%）減少した。

表1 年齢階級別労働力人口

平成23年 4～6月		福井県						参考：全国（平成23年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
労働力人口		442.6	(100.0)	0.6	0.1	436.1	1.5	6,303	(100.0)	▲ 29.0	▲ 0.5	6,235	1.1
年齢 階級 別	15歳～24歳	38.1	(8.6)	▲ 0.4	▲ 1.0	34.6	10.1	539	(8.6)	▲ 8.0	▲ 1.5	497	8.5
	25歳～34歳	74.1	(16.7)	▲ 2.0	▲ 2.6	75.4	▲ 1.7	1,238	(19.6)	▲ 29.0	▲ 2.3	1,243	▲ 0.4
	35歳～44歳	95.9	(21.7)	1.1	1.2	97.4	▲ 1.5	1,478	(23.4)	16.0	1.1	1,467	0.7
	45歳～54歳	90.3	(20.4)	▲ 1.9	▲ 2.1	92.5	▲ 2.4	1,264	(20.1)	▲ 1.0	▲ 0.1	1,266	▲ 0.2
	55歳～64歳	94.9	(21.4)	2.4	2.6	92.5	2.6	1,228	(19.5)	12.0	1.0	1,221	0.6
	65歳以上	49.3	(11.1)	1.3	2.7	43.7	12.8	555	(8.8)	▲ 19.0	▲ 3.3	542	2.4

2. 従業上の地位別就業状況

○県内の就業者のうち雇用者は357.9千人で、前年同期比4.7千人（1.3%）増加した。就業者に対する割合は83.4%であった。

○県内の雇用者のうち常雇は308.9千人で、前年同期比3.6千人（1.2%）増加した。

表2 従業上の地位別就業者数

平成23年 4～6月		福井県						参考：全国（平成23年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
就業者		429.1	(100.0)	2.6	0.6	423.4	1.3	6,005	(100.0)	7.0	0.1	5,940	1.1
の従 地業 位上	自営業主、家族従業者	66.9	(15.6)	0.2	0.3	61.2	9.3	719	(12.0)	▲ 35.0	▲ 4.6	679	5.9
	雇用者	357.9	(83.4)	4.7	1.3	356.1	0.5	5,260	(87.6)	44.0	0.8	5,236	0.5
	うち常雇	308.9	(72.0)	3.6	1.2	303.9	1.6	4,556	(75.9)	59.0	1.3	4,512	1.0

3. 産業別就業状況

○産業別に就業者をみると、「サービス業（他に分類されないもの）」が30.3千人で、前年同期比7.3千人（31.7%）増加し、「医療、福祉」が47.5千人で、前年同期比3.1千人（7.0%）増加した。

また、「製造業」が90.5千人で、前年同期比3.5千人（3.7%）減少し、「宿泊業・飲食サービス業」が22.5千人で前年同期比1.8千人（7.4%）減少した。

表3 産業別就業者数

平成23年 4～6月		福井県						参考：全国（平成23年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
就業者		429.1	(100.0)	2.6	0.6	423.4	1.3	6,005	(100.0)	7.0	0.1	5,940	1.1
産業別 就業者	農林漁業	20.4	(4.8)	0.2	1.0	12.4	64.5	235	(3.9)	▲ 8.0	▲ 3.3	197	19.3
	鉱業、採石業、砂利採取業	0.3	(0.1)	▲ 0.3	*	0.2	*	3	(0.0)	0.0	*	2	*
	建設業	40.2	(9.4)	▲ 1.7	▲ 4.1	36.7	9.5	473	(7.9)	8.0	1.7	474	▲ 0.2
	製造業	90.5	(21.1)	▲ 3.5	▲ 3.7	87.1	3.9	1,014	(16.9)	9.0	0.9	989	2.5
	電気・ガス・熱供給・水道業	8.9	(2.1)	0.8	9.9	10.0	▲ 11.0	29	(0.5)	▲ 6.0	▲ 17.1	29	0.0
	情報通信業	6.2	(1.4)	▲ 1.3	▲ 17.3	6.9	▲ 10.1	178	(3.0)	▲ 15.0	▲ 7.8	187	▲ 4.8
	運輸業、郵便業	17.3	(4.0)	2.5	16.9	20.0	▲ 13.5	337	(5.6)	3.0	0.9	347	▲ 2.9
	卸売業、小売業	57.4	(13.4)	▲ 1.2	▲ 2.0	59.4	▲ 3.4	999	(16.6)	▲ 25.0	▲ 2.4	1,020	▲ 2.1
	金融業、保険業	8.2	(1.9)	▲ 1.0	▲ 10.9	11.0	▲ 25.5	156	(2.6)	▲ 5.0	▲ 3.1	151	3.3
	不動産業、物品賃貸業	2.1	(0.5)	▲ 0.7	▲ 25.0	2.0	5.0	109	(1.8)	4.0	3.8	109	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	12.5	(2.9)	1.0	8.7	11.7	6.8	195	(3.2)	4.0	2.1	192	1.6
	宿泊業、飲食サービス業	22.5	(5.2)	▲ 1.8	▲ 7.4	24.8	▲ 9.3	361	(6.0)	▲ 9.0	▲ 2.4	370	▲ 2.4
	生活関連サービス業、娯楽業	15.9	(3.7)	▲ 1.6	▲ 9.1	16.5	▲ 3.6	234	(3.9)	0.0	0.0	228	2.6
	教育、学習支援業	21.0	(4.9)	0.2	1.0	20.8	1.0	282	(4.7)	12.0	4.4	275	2.5
	医療、福祉	47.5	(11.1)	3.1	7.0	48.3	▲ 1.7	650	(10.8)	30.0	4.8	634	2.5
	複合サービス事業	6.3	(1.5)	1.5	31.3	7.6	▲ 17.1	41	(0.7)	▲ 2.0	▲ 4.7	41	0.0
サービス業（他に分類されないもの）	30.3	(7.1)	7.3	31.7	26.1	16.1	432	(7.2)	3.0	0.7	436	▲ 0.9	
公務（他に分類されるものを除く）	19.8	(4.6)	1.8	10.0	19.2	3.1	217	(3.6)	8.0	3.8	206	5.3	

※「農林漁業」とは、日本標準産業分類における「農業、林業」と「漁業」を合せたもの。

4. 週間就業時間

- 週間就業時間が1～35時間未満の従業者は116.1千人で、前年同期比2.0%増加した。従事者数全体に占める割合は27.8%であった。
- 週間就業時間が49時間以上の従業者は81.0千人で、前年同期比6.0%減少した。従事者数全体に占める割合は19.4%であった。

表4 男女別週間就業時間

平成23年 4～6月	福井県（千人）						参考：全国（平成23年第2四半期）（万人）					
	1～35 時間未満	対前年同期 増減率（%）	35時間 以上	対前年同期 増減率（%）	うち49 時間以上	対前年同期 増減率（%）	1～35 時間未満	対前年同期 増減率（%）	35時間 以上	対前年同期 増減率（%）	うち49時 間以上	対前年同期 増減率（%）
男	42.4	2.2	186.1	1.4	60.0	▲ 5.5	600	▲ 3.5	2,801	1.0	1,053	▲ 2.6
女	73.7	1.9	115.0	▲ 1.0	20.9	▲ 7.9	1,138	0.9	1,326	▲ 0.3	275	▲ 3.2
計	116.1	2.0	301.1	0.5	81.0	▲ 6.0	1,738	▲ 0.7	4,126	0.5	1,327	▲ 2.8
(構成比) (%)	(27.8)		(72.2)		(19.4)		(29.6)		(70.4)		(22.6)	

※構成比は、週間就業時間が「1～35時間未満」「35時間以上」の従業者の合計に占める割合を示す。

【完全失業者の動向】

完全失業者数・完全失業率

- 年齢階級別にみると、25歳～34歳の完全失業者数は2.0千人で、前年同期比0.9千人減少し、この階級の完全失業率は2.7%で、前年同期比1.1ポイント低下した。15歳～24歳の完全失業者数は2.2千人で、前年同期比0.4千人増加した。この階級の完全失業率は5.8%で、年齢階級別で最も高く、前年同期比1.1ポイント上昇した。
- 求職理由別完全失業者数を構成比でみると、割合が最も高いのは「自分や家族の都合」の34.1%で、次いで「勤め先や事業の都合」の22.2%となっている。

表5 年齢階級別完全失業者・完全失業率

平成23年 4～6月		福井県						参考：全国（平成23年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	失業率 (%)	対前年同期増減		対前期増減 失業率 (ポイント)	実数 (万人)	(構成比) (%)	失業率 (%)	対前年同期増減		対前期増減 失業率 (ポイント)
					失業者数 (千人)	失業率 (ポイント)					失業者数 (万人)	失業率 (ポイント)	
完全失業者		13.5	(100.0)	3.1	▲ 2.0	▲ 0.4	0.2	298	(100.0)	4.7	▲ 35.0	▲ 0.6	0.0
年齢 階 級 別	15歳～24歳	2.2	(16.3)	5.8	0.4	1.1	▲ 0.6	46	(15.4)	8.5	▲ 10.0	▲ 1.7	▲ 0.2
	25歳～34歳	2.0	(14.8)	2.7	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 0.5	72	(24.2)	5.8	▲ 7.0	▲ 0.4	▲ 0.2
	35歳～44歳	2.3	(17.0)	2.4	▲ 0.7	▲ 0.8	0.4	66	(22.1)	4.5	▲ 4.0	▲ 0.3	0.1
	45歳～54歳	2.8	(20.7)	3.1	0.1	0.2	0.8	45	(15.1)	3.6	▲ 4.0	▲ 0.3	0.0
	55歳～64歳	3.1	(23.0)	3.3	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.8	57	(19.1)	4.6	▲ 6.0	▲ 0.6	0.1
	65歳以上	1.2	(8.9)	2.4	▲ 0.1	▲ 0.3	1.7	12	(4.0)	2.2	▲ 4.0	▲ 0.6	▲ 0.4

図 年齢階級別完全失業率の状況（福井県・全国）

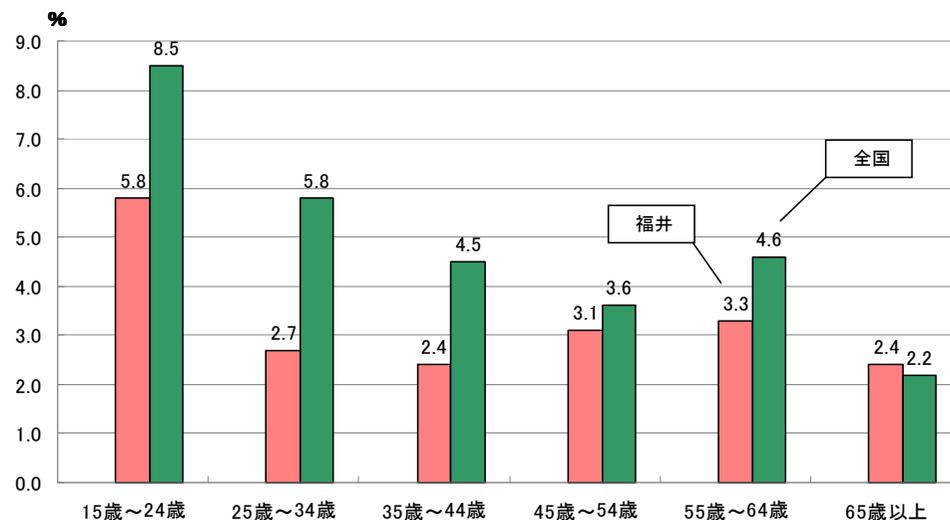


表6 求職理由別完全失業者数

平成23年 4~6月		福井県					参考：全国（平成23年第2四半期）						
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
完全失業者		13.5	(100.0)	▲ 2.0	▲ 12.9	12.7	6.3	298	(100.0)	▲ 35.0	▲ 10.5	295	1.0
求 職 理 由 別	定年または雇用契約の満了	1.9	(14.1)	▲ 0.4	▲ 17.4	1.8	5.6	34	(11.4)	▲ 3.0	▲ 8.1	33	3.0
	勤め先や事業の都合	3.0	(22.2)	▲ 2.2	▲ 42.3	4.0	▲ 25.0	77	(25.8)	▲ 21.0	▲ 21.4	78	▲ 1.3
	自分や家族の都合	4.6	(34.1)	▲ 0.1	▲ 2.1	3.8	21.1	100	(33.6)	1.0	1.0	99	1.0
	学卒未就職者	1.0	(7.4)	0.7	*	0.6	*	19	(6.4)	1.0	5.6	16	18.8
	収入を得る必要が生じたから	1.9	(14.1)	0.3	18.8	1.4	35.7	37	(12.4)	▲ 12.0	▲ 24.5	39	▲ 5.1
	その他	1.0	(7.4)	▲ 0.2	▲ 16.7	1.0	0.0	26	(8.7)	▲ 1.0	▲ 3.7	27	▲ 3.7

福井県労働状況調査の概要

(調査の目的)

この調査は、福井県における15歳以上の者の就業および不就業の状態を明らかにし、県の雇用施策などのための基礎資料を得ることを目的とした調査です。

(調査の方法)

対象：県内の全世帯の中から層化二段抽出法により選定した55調査区、約825世帯に居住する15歳以上の者

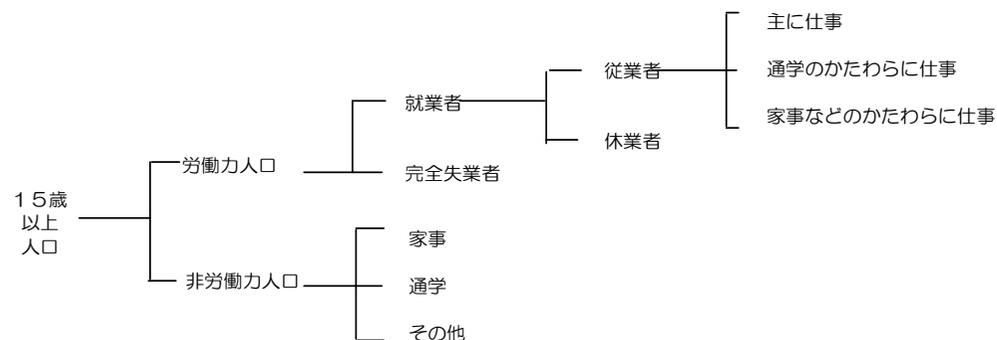
時期：毎月月末1週間の就業状態

方法：調査区に調査員が調査票を配布し、翌月上旬に収集

内容：就業、不就業の状態・従業上の地位・求職理由など

集計：県調査分に総務省統計局調査分(25調査地区・約375世帯)を合わせ、3か月後方移動平均により作成

(就業状態の区分)



(利用上の注意)

- ※ 四半期平均公表の県内値は、対象四半期の各月に公表された「福井県労働状況調査」の結果の平均(原数値)
- ※ 本調査は標本数の制約上、数値の変動が実際の数字以上に大きくなる場合があることから、結果の利用に当たっては注意を要する。また、季節変動が除去されない原数値であるため、前期比較の数値の利用については注意を要する。
- ※ 「労働力人口」は、15歳以上人口のうち就業者数と完全失業者とを合わせたものである。
- ※ 「労働力人口比率」は、15歳以上人口に占める労働力人口の割合である。
- ※ 「就業率」は、15歳以上人口に占める就業者の割合である。
- ※ 「完全失業率」は、労働力人口に占める完全失業者の割合である。
- ※ 「週間就業時間」は、調査期間(各月月末1週間、ただし、3月の県調査分は20~26日)における就業時間である。
- ※ 全国の値は、総務省統計局「労働力調査(基本集計)平成23年4~6月期平均」による原数値。
平成23年3月分結果以降、当面、岩手県、宮城県および福島県の3県を除く全国の結果を公表。
全国の過去の値についても、3県を除いた遡及結果を掲載しているため、過去の公表資料と数値は一致しない。
- ※ 総数には分類不能または不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- ※ 表示桁未満の位での四捨五入であるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- ※ 統計表中の「0」は、数値が表章単位に満たないもの、「-」は当該数値のないことを示す。
- ※ 増減数及び増減率、構成比等の比率は、表章単位の数値から算出している。なお、統計表中の「*」印は、分母が小さいため比率を計算していない。